

ヴァレオ、ウイルスなどを95%以上除去できるバス向けシステムを開発

2020年9月24日パリ発表プレスリリース意訳 - ヴァレオはバスの車室内の空気中にあるウイルスなどを除去できるシステムを開発しました。このシステムを起動させると、1回の気流サイクルで、車室内に浮遊する95%以上のウイルスと、細菌やカビを除去することができます。

ヴァレオが設計したこのモジュールは、感染源が車室内か外かにかかわらず、乗車中、常に有効に作動します。このデバイスは、スタンドアロンのソリューションと使用することも、車両の空調システムに組み込むこともできます。医療用に病院施設などで使用されているものと同様の UV ライトを使用しており、バクテリアや細菌に作用してウイルスや病原菌などの微生物を除去することができます。紫外線により、これらの微生物の拡散を防ぎ、他の消毒方法の代替として使用できるので、化学薬品の使用を避けることができます。

ヴァレオは、この技術の世界的なエキスパートが提供する UV ライトと、紫外線が外に広がるのを防ぐ金属製の箱「ライトラビリス」を組み合わせた独自のソリューションを作成しました。そのため乗客は紫外線にさらされることはなく、換気ボックス内を循環する空気のみが紫外光で浄化されます。

2020年7月10日、独・フランクフルトにあるゲーテ大学病院の医学ウイルス学研究所は、この技術にウイルスを除去する効果があることを確認しました。

このヴァレオのソリューションは、ブラジルのバスメーカーが製造した車両に新車装着として搭載されたところですが、このシステムは、すべてのタイプとサイズのバスに搭載可能であり、空調中かどうかにかかわらず、すべての気象条件に対応するように設計されています。ヴァレオは、このシステムをヨーロッパ、アメリカ、アジアの市場に投入する予定です。ヴァレオの空気清浄機は、既存の換気システムに組み入れたり、空調システムのない車両に後付けすることもできるため、すでに路上を走行している車両にも搭載可能です。

ヴァレオは現在、この技術を乗用車に展開することにも取り組んでいます。



ヴァレオ、車両内の空気をクリーンに

ヴァレオは、大気汚染に対するバリアとして機能する、大変有効な車載用キャビンエアフィルターを開発しました。植物、果物、野菜のポリフェノールと酸化剤でできた 3 層の不織布材料と天然素材のコーティングによって、0.3 μ m (0.0003mm)を超える超微粒子、有害ガス、菌類、カビ、ウイルス粒子をブロックします。

ヴァレオのフィルターは花粉やウイルスをブロックすることができ、この保護レベルは、ヨーロッパの TÜVSud と中国の CATARC(中国自動車技術研究センター)の 2 つの独立した認証機関によって認定されています。また、繊維製品の抗ウイルス活性をテストする方法を規定した ISO18184 にも準拠しています。

ヴァレオの非常に効果的なフィルターにより、平均的なサイズの車内(3 立方メートル)の空気は、エアコンをオンにするだけで 5 分以内に浄化することができます。ヴァレオのフィルターは多数の車両モデルに適合しており、ディーラーや自動車用品店で購入して後付けて取り付けることができます。



自動車部品サプライヤーであるヴァレオは、世界の全自動車メーカーのパートナーです。高い技術力を持つヴァレオは、CO₂排出量の削減と直観的なドライビングの発展に貢献する革新的な製品とシステムを提供します。2019 年度のヴァレオグループの売上高は 192 億ユーロであり、OEM 売上の 13%を研究開発に投資しました。ヴァレオは、33 カ国に 190 カ所の工場、20 カ所の研究センター、43 カ所の開発センター、15 カ所の物流センターを構え、約 102,400 人の従業員を擁しています(2020 年 6 月 30 日現在)。ヴァレオはパリ証券取引所に上場しております。

本件に関するお問合せ先：
株式会社ヴァレオジャパン 広報 石井
Tel: 03-5465-5710 (代表)
E-mail:
jp-communication.mailbox@valeo.com